

国土交通省「みんなが安心して住まいを提供できる環境整備モデル事業

(令和 7 年度)」への取組について

当法人は、国土交通省住宅局が実施する「みんなが安心して住まいを提供できる環境整備モデル事業(令和 7 年度)」に取り組んでいます。本事業への参画を通じて、住宅確保要配慮者の居住の安定を図るとともに、住宅の所有者や賃貸人が安心して住まいを提供できる環境の整備を推進しています。

■ 事業の概要

本事業は、民間賃貸住宅等を活用し、入居後の安否確認や見守り、必要に応じた福祉サービスへのつながりを行う「居住サポート住宅」等の提供を通じて、住宅と福祉が連携した支援体制の構築を図るモデル的な取組です。住宅確保に配慮を要する方々が地域で安心して暮らし続けられる仕組みづくりと、住宅所有者・賃貸人の不安軽減の両立を目的としています。

■ 当法人の取組

当法人では、本事業の趣旨を踏まえ、関係機関や住宅関係者と連携しながら、次の取組を推進しています。

- ・民間賃貸住宅を活用した居住支援の実施に向けた検討
- ・入居者への安否確認および見守り体制の整備
- ・福祉サービスや相談支援機関との連携強化
- ・住宅提供者が安心できる支援体制の構築

これらの取組を通じて、高齢者、障がいのある方、低所得者、ひとり親世帯など、住宅確保に配慮を要する方々が地域社会の中で安心して自立した生活を送ることができるよう支援してまいります。

■ 今後の展望

今後も、住まいを基盤とした切れ目のない支援を推進し、誰もが安心して暮らすことのできる地域社会の実現に貢献してまいります